

約600億円の財源不足！県税の使い方を考える

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県は現在、来年度予算を策定中ですが、概ね600億円の財源不足が見込まれ厳しい状況と発表しています。

2月から開催の議会では、予算の本格的な議論が行われますが、今年度約800億、昨年度は約650億円の財源不足は県債発行などで補てんされて

おり、私は県税について根本的見直しが必要だと考えています。

外部監査も指摘

環境系財団に63億円！
昨年、県民還元の結果が不明確な環境系財団に20年間で約63億円もの補助金が拠出されている事が委員会でも追及し「県が誘致した財団だが、事業を移管するなど見直しを検討する時期である」と強く指摘。本年1月の県外部監査でも知事に対して是正措置が必要と報告がなされました。

外国人観光客受け入れ環境整備に188億円急増する外国人観光客に対し、案内表示板等の

石川ひろのり
事務所

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044-455-6611
☎044-455-6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

整備や受入環境の充実が急務です。しかし県財政が厳しい中でも、子育て環境整備や介護・医療など県民生活に密着した喫緊の課題に対して迅速に対応すべきで、外国人観光客受け入れ環境整備においては、財源確保の為に宿泊税など「受益者負担の在り方を検討すべき」と提案し続けています。

今後も神奈川に、麻生区に住んで良かったと思える街づくりを皆さんと進めていくため、提案を続けて参ります。ご意見・ご要望をお寄せ下さい。



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ/横浜市出身/サラリーマンを約20年経験/参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験/麻生区在住